|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ○予想される幼児の姿  **月の指導計画　４月【４歳児】** | ○新しい環境(保育室・友達)との出会いを喜び、期待を持って登園している子もいるが、保護者と離れることに不安感を持つ子がいる。  ○○○幼稚園  事例８  ○自分から遊びだす子、周囲の子の様子を見ている子、親しい友達と遊ぶ子、教師の側から離れない子など遊びへの取り組みは様々である。 | | |
| ○ねらい・内容 | ○喜んで登園し、先生や友達と遊ぶ。  ・教師に親しみを持ち、喜んで登園する。  ・好きな遊びや好きな場所を見つけて遊ぶ。  ・教師や友達と一緒に絵本や紙芝居を見たり、手遊びをしたりすることを楽しむ。  ○園での生活の仕方がわかり安心し自分でしようとする。  ・先生と関わりながら、生活の仕方や流れが分かり、自分でやろうとする。  ・生活の仕方を少しずつ自分でできたことに喜びを感じる。 | | |
| ・予想される活動　　□環境構成　　　◎教師の援助 | **《好きな遊びが見つけられるように》**  □これまで(保育園・家庭)で経験した遊びがあると遊び方が分かり安心するので、親しんでいた道具を目につく所に置き、自分から遊び始められるようにする。また、保育園や家庭にはなかった道具を出し、遊びへ興味が広がるようにする。  ◎先生も子どもの遊びに入り、一人一人の思いを受け止めて一緒に遊んだり、遊びへの楽しさに共感したり楽しい雰囲気を作っていく。  自分がやりたい遊びをしながら安定していく活動  ・ままごと・粘土・パズル  ・ブロック・折り紙・人形  ・砂遊び・鬼ごっこ・固定遊具・絵本を見る・お絵描き  **《新しい環境に慣れ、安心して過ごせるように》**  □新しい場での生活の仕方が分かるように、ロッカーや靴箱には各自のマークを貼っておく。高さや位置も考慮する。  □遊具や用具、材料置き場にも絵と文字をつけ、使いやすく片付けしやすくする。  ◎新しい環境に戸惑っている子には、先生が一緒にシール貼りや持ち物片づけを行うことで少しずつ慣れていけるようにする。  生活の仕方や生活習慣を身につけながら安定していく活動  ・学級や先生の名前を知る。  ・持ち物の置き場所を知る。  ･トイレの使い方を知る。  学級の皆と同じ場で知っていることをして遊び、安定していく活動  ・絵本や紙芝居を見る。  ・歌や手遊びをする。  ・先生の話を聞く。  ・集団遊びする。  **《皆と集まってやることが楽しいと感じられるように》**  □いつでも曲が流れるようにＣＤを用意したり、歌が歌えるようにしたりする。  ◎「先生の話は楽しいなぁ」「今日は何があるのかな～」と皆が集まった時に、ワクワクするような話をしたり、知っている歌を歌ったり、絵本を見たり、リズムや手遊びをしたりして楽しさを味わわせていく。 | | |
| 行事 | ・入園式・家庭訪問・こいのぼり集会・誕生会・交通安全教室 | | |
| 生活習慣 | ★園生活の仕方が分かる。  ・決められた時間に登園する。  ・持ち物の置き場所が分かり始末をする。  ・朝や帰りの挨拶をする。  ・後片付けをする。  ・戸外に出る時は帽子をかぶる。 | | ★健康な生活に必要な習慣を身につける。  ・衣服の着脱・トイレの使い方・手洗い・うがいをする。  ★安全指導  ・危険な場所、行ってはいけない場所を知る。  ・通園バスの乗り降り、過ごし方を知る。 |
| 絵本 | ・アンパンマンシリーズ  ・ノンタンシリーズ  ・わたしのワンピース  ・ぐるんぱのようちえん  ・たまごにいちゃん | 歌・リズム | ・園歌・先生とお友達・ちゅうりっぷ  ・おはながわらった・こいのぼり・ひげじいさん  ・げんこつやま・まるいたまご |
| 家庭との連携 | ・入園は子どもにとっても不安なので、笑顔で接しながら保護者の話や要望を聞いたり、子どもの元気な様子を伝えたりして、保護者との信頼関係を築けるようにする。  ・家庭と連携を取り合い、個々の健康状態やかかりやすい病気など把握しておく。  ・新しい環境で生活することで、疲れが出たり甘えたりするので、家庭での休養の仕方を伝えていく。  ・生活面で気になることは、これまでの家庭での様子を聞いて今後の対応の仕方を相談する。 | | |